

# 犯罪被害者支援の未来を考えるセミナー

参加  
無料

『被害者を支える民間の力とこれからの支援のかたち』

犯罪被害者を取り巻く現状と具体的な支援事例を詳しくご紹介。民間支援団体の活動がなぜ重要か、賛助会費や寄付金の使い道、被害者の心情と問題、望む支援についても紹介します。

神奈川被害者支援センターの活動も含めて、被害者支援の必要性を深く考察します。

秦野商工会議所女性会の事業として、犯罪被害者への支援を行っております。

支援の輪を広げていくためにも、まずは現状を知ることから始めてみませんか？



## 犯罪被害者の現状と課題

犯罪被害者の方が直面している現状と主な課題を詳しく解説します。

## 『民間団体の支援活動』と『資金』の使い道

民間の被害者支援団体がどのように活動しているか、支援資金の具体的な使い道について説明します。

## 被害者支援の重要性と必要性

被害者支援の重要性と支援を求める被害者の心情、具体的な支援の必要性について探ります。

場所

秦野商工会議所 1階多目的ホール

日時

10月22日(火) 14:00 ~ 15:30

定員

80名

参加費

無料

(会員、非会員を問わず、どなたでもご参加いただけます。)

講師

公益社団法人神奈川被害者支援センター 専務理事・所長 永野 弘幸氏

平成26年藤沢北警察署を最後に神奈川県警察を定年退職、民間企業での職務を経験した後、令和3年から被害者等の多様化するニーズに的確に対応するため、官民一体による支援システムの確立を目的に設立された、神奈川被害者支援センターで勤務。令和5年4月に施行された「相模原市犯罪被害者等支援条例に係る有識者会議」のメンバーを努め、久里浜少年院の職員向け研修として、「犯罪被害者等に対する支援の実情について」のテーマで講演を行うなど、精力的に活動を行っている。

主催

秦野商工会議所女性会

後援

秦野商工会議所

(キリトリセン)

～被害者支援の未来を考える～ セミナー申込書 (FAX 0463-82-0273) 秦野商工会議所 行			
事業所名		TEL	
事業所住所			
受講者氏名 (複数可)			

お申し込みいただいた情報は、当セミナー業務に関する情報提供のみに利用させていただきます。